

ひとわざ(一技)名: 様々な研究分野で産学官連携事業を推進

1. 概要

埼玉工業大学は今年で50周年を迎える埼玉北部に位置する理系と文系の学部を擁する文理融合型の教育を行う大学です。工学部(機械工学科、生命環境化学科、情報システム学科)、人間社会学部(情報社会学科、心理学科)、大学院工学研究科、人間社会研究科及び先端科学研究所から構成され、あらゆる分野で産学官連携を推進しています。

本学は、2018年度から全学生を対象にAIを学べるカリキュラムを実施しています。また、これからの社会に求められる人材の育成を目的として、2025年度から、工学部に5つ、情報社会学科に2つの新専攻ができました。AI・ITを冠した専攻では、その仕組みや開発手法を基礎から教育し、その活用方法を提案できるエンジニアを育成することで、地域発展に寄与することを目指しています。そして2027年度は新たに機械工学科と情報社会学科に1つつつ新専攻を設置します。持続可能な社会の実現を目指すため、様々な知識・技術を持つ人材を育成します。

写真・図(要点説明)



2. 企業概況

フリガナ	サイタマコウギョウダイガク	フリガナ	ウチヤマ シュンイチ
会社名	埼玉工業大学	代表者名	学長 内山 俊一
		フリガナ	サンガクカンコウリュウセンター
		窓口担当	産学官交流センター
事業内容	私立大学(教育研究機関)	URL	https://www.sit.ac.jp/
主要製品	—		
フリガナ	サイタマケン フカヤシ フサイジ		
住所	〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690		
電話/FAX	048-585-6895 / 048-585-6896	E-mail	sangaku@sit.ac.jp
資本金(百万円)	—	設立年月	1903年2月
		売上(百万円)	—
		従業員数	126

特記事項①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他

埼玉工業大学は、工学部と人間社会学部の2学部を擁し、大学院を含めると約2,100名の学生が日々勉学に励んでいます。専任教員は67名おり、それぞれの研究室では、文系および理系の分野の多岐にわたる研究が行われています。

本学は、2024年度から、クリーンエネルギー技術開発センターおよび地域連携センターを設置しました。既存の自動運転技術開発センターを加え、3つのセンターを軸として地域連携および社会問題の解決に取り組めます。

今回の出展は水素を利用した次世代エネルギーに関する出展を行う予定です。水素吸蔵合金を用いた安全な水素の貯蔵や運搬、そして活用について紹介します。

次世代エネルギーだけでなく、災害非常時のソリューションとしてもアピールできることを期待しています。